中堅・中小・ベンチャー

エス・エス・アロイ

通電焼結装置 見込み生産

半導体関連など 薄膜・ターゲット材製造

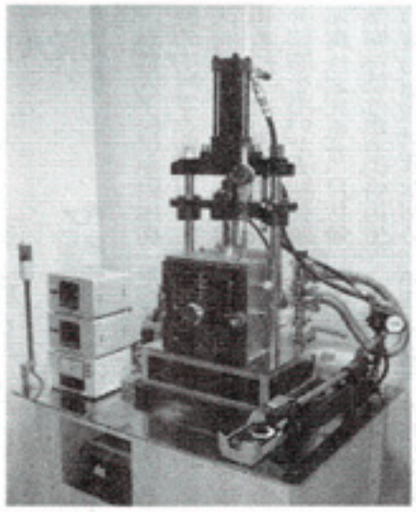
3―5年後売上高 10倍増の30億円

【広島】エス・エス・アロイ（広島県東広島市、菊池光太郎社長、082・420・0512）は、通電焼結で半導体関連などの薄膜材料、ターゲット材を製造するキット装置の見込み生産を始める。併せて、中小企業基盤整備機構から専門家の派遣を受け管理、財務体制、販路開拓を強化する。これによって3―5年後に現在の売上高約3億円（07年9月期）を10倍増の30億円に引き上げる計画。

エス・エス・アロイは産業技術総合研究所と共同で、通電焼結装置を開発している。通電焼結は1日数回、機能が違う粉末の配合を変えながら焼結する。1日で粉末を焼結し、薄膜化、評価する。大学や試験研究機関向けの「プラズマンキット」と直径30ミリメートルのターゲット材を焼結する小型焼結装置、それに同300ミリメートルまで可能な生産装置を商品化している。

大学や研究機関などで通電焼結法の認知度が高まってきたことから、1台350万円のプラズマンキットを、受注生産から見込み生産に切り替える。3―5年間で1000台を製造、販売する。キットの売り上げをベースに、ターゲット材の開発に最適な小型焼結装置（1台1600万円）、生産装置（同5000万円）を上積みする。

今後同社は「管理部門の体制整備、強化が不可欠」（菊池社長）としており、中小機構の専門家派遣支援を受ける。加えて生産増強を目的に工場移転も視野に入れている。


大学・試験研究機関向けキット

インライン可能 低価格

粉粒体異物検査除去装置 高精度・小型化

クリエート

【京都】クリエート（京都市伏見区、佐藤勲社長、075・621・7831）は、本体寸法を従来比約3分の1に小型化、インラインに組み込めるようにした粉粒体異物検査除去装置（写真）を発売した。部品の小型化と点数の削減などにより実現した。価格も電荷結合素子（CCD）カの約半額。製薬や食品、原料メーカーなどに初年度3台の販売を目指す。

本体の寸法は縦400ミリ×横800ミリ×高さ800ミリ。検査能力はCCDカメラ一台タイプが毎時60キログラム。ラインに最大6台まで搭載でき、検査精度50ミクロン（マイクロは1

搬送部には振動フィーダー（供給装置）を斜めに設置。粉粒体を振動で分散させながら搬送し、カメラの前を通過させて全量検査を行えるようにした。従来品の搬送部はベルトコンベヤーが主流で、粉粒体が重なりやすく全量検査が難しかったという。検査精度の向上と高速化を図るため、ラインセンサーを活用。寸法は1

機械設計製図技術者を育成

機械設計マイスター協会 初心者向け研修会

【神戸】NPO法人・機械設計マイスター協会（神戸市中央区、伊藤武将理事長＝立神工業社長、078・222・1779）は、機械設計製図技術者の育成に力を入れる。初の試みとして、08年3月まで計8回にわたる研修会をスタート。会員の拡大やテキスト、教材などの整備と並行して、独自認証制度に基づく定期研修会の開催、スクールの開校へつなげていく。

協会は機械・プラントなどの設計請負や技術者派遣事業を展開する立神工業（兵庫県明石市）の伊藤社長らが発起人で、06年3月に設立。機械設計技術者の人材を育成する。同時期に「マイスター制度」を創設。これまで一制度普及会や相談会の研修会は適用の第一工系出身者しやすい初容となって

音声案内シナリオ パソコン上で作成 プロネットがシステム

【神戸】プロネット（神戸市中央区、金子真己社長、078・325・8855）は、自動音声サービス構築システム「ボイス・インフォメーション・カスタマイザー（VIC）」を開発、発売した。電話音声を使った自動案内や自動予約、在庫確認などのシステムを容易に構築できる。価格は500万円。

システム構築は電話予約や案内受付のやりとりを想定したシナリオを、パソコン上で作成するだけ。これにより複数会員顧客からの電話へ迅速に対応、予約などの自動受付が行える。シナリオにより、顧客の音声に応じて予約データやウェブ上のデータベースの検索ができ、取得データを音声変換して流すことも可能。

コールセンターなどの自動音声サービスシステム構築は通常、数千万円の費用と数カ月の期間が必要とされるが、プロネットでは「1カ月程度で任意のシステムを提供できる」（金子社長）という。

ちょっと訪問

和田金型工業

新規分野開拓に

術力を磨いてきた。

もともとはシューズの金型メーカーで、スキー靴向けでシェアが高いほか、五輪で金メダルを取代はショ海外移転提供した手にシュしかし取

最が激減新規分起した結車メー

社長